

科目名	ECN201: 経済学 A				担当教員	孫 明超		
開講期	春	開講時限	月 5 限	研究室	4号館 2階 講師控室	オフィスアワー	P.19 を参照のこと	
分類	選択	単位	2	標準受講年次	1・2年	連絡先		
DP 及び 学修成果	DP 分類	DP (卒業認定・学位授与の方針) 概要					学修成果獲得の観点	
	2	学術的な学びを行うために必要なアカデミックスキルを身につけ、幅広い教養を修得できます。					2-①	
キーワード	経済学、ミクロ経済学、機会費用、比較優位、需要と供給、余剰、外部性							
授業の概要	「経済学はどんなものか?」、「経済学は何の役に立つか?」というシンプルな質問に答えるため、ミクロ経済学の視点からまず基礎的な概念を学ぶ。その後、経済学の考え方を分析ツールとして、現実社会の経済現象をどのように理解すべきか、自身の経済活動をどのように行うべきかについて学ぶ。							
達成目標 (授業の目的)	自分が暮らしている社会における日常生活や社会問題を経済学的な考え方で理解する。さらに、日常の消費、貯蓄や投資などの個人の経済活動をより賢く行える。							
到達目標 (学修成果)	①教科書の該当部分を予習した上、講義を通して経済学の基礎的な概念を理解し、毎回の小テストの問題を解くことができる。(評価①) ②授業、予習または復習を通して身につけた経済学的な考え方で積極的かつ的確に発言できる。(評価②) ③世界で起こる経済現象を授業で学んだ経済学用語や理論を用いて、自分の言葉で分析・説明し、考察や自分の考えも踏まえて論述できる。(評価③)							
評価方法	①授業毎の小テスト：授業終了時まで提出 (4%×14回=56%) ②授業内での発言：授業中の質問に的確に答えられる (7%×2回=14%) ③期末レポート：1,200~1,500字のレポート (30%)							
評価基準	①授業毎の小テスト：授業毎に実施する小テスト (選択式 3~4問) を授業終了時まで提出する。 ②授業内での発言：14回の授業のうち、最大2回分の点数が取れる。 ③期末レポート：教科書、講義中で紹介された事例を参考した上、経済現象の事例を自らで考え、授業で扱った経済学の専門用語を使って説明できる。その上、自身の考えや考察を論述できる。(自分の論点を述べる際に、関連論文、政府報告書または新聞記事などの引用は認められるが、自分の言葉ではなく、コピペまたは引用の割合が全体の2割以上に占める場合、0点となる)							
準備学修 の時間	本科目の一回 (100分) の授業のための授業外学修 (予習・復習) 時間は、平均 190分が求められる。							

授業計画			
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修 (予習・復習)
1	ガイダンス 経済学の十大原理 (1) 人間の意思決定	講義、質疑応答、テスト演習	授業内容をテキストで予習・復習 (第1章 第1節)
2	経済学の十大原理 (2) 市場と政府	講義、質疑応答、テスト演習	授業内容をテキストで予習・復習 (第1章 第2-3節)
3	経済学者らしく考える (1) 科学者の立場から	講義、質疑応答、テスト演習	授業内容をテキストで予習・復習 (第2章 第1節)
4	経済学者らしく考える (2) 政策アドバイザーの立場から	講義、質疑応答、テスト演習	授業内容をテキストで予習・復習 (第2章 第2-3節)
5	相互依存と交易 (貿易) からの利益 (1) 機会費用と比較優位	講義、質疑応答、テスト演習	授業内容をテキストで予習・復習 (第3章 第1-2節)
6	相互依存と交易 (貿易) からの利益 (2) 比較優位の応用例	講義、質疑応答、テスト演習	授業内容をテキストで予習・復習 (第3章 第3節)

授業計画			
回	テーマおよび学習内容	運営方法、教育手法	準備学修（予習・復習）
7	市場における需要と供給の作用（1） 市場と競争、価格と需要量の関係	講義、質疑応答、テスト演習	授業内容をテキストで予習・復習（第4章 第1-2節）
8	市場における需要と供給の作用（2） 価格と供給量の関係、需要と供給の関係	講義、質疑応答、テスト演習	授業内容をテキストで予習・復習（第4章 第3-4節）
9	需要、供給、及び政府の政策（1） 価格規制の効果	講義、質疑応答、テスト演習	授業内容をテキストで予習・復習（第5章 第1節）
10	需要、供給、及び政府の政策（2） 税金の効果	講義、質疑応答、テスト演習	授業内容をテキストで予習・復習（第5章 第2節）
11	消費者、生産者、市場の効率性（1） 消費者余剰、生産者余剰	講義、質疑応答、テスト演習	授業内容をテキストで予習・復習（第6章 第1-2節）
12	消費者、生産者、市場の効率性（2） 市場の効率性と失敗	講義、質疑応答、テスト演習	授業内容をテキストで予習・復習（第6章 第3-4節）
13	外部性 正の外部性と負の外部性、公共政策	講義、質疑応答、テスト演習	授業内容をテキストで予習・復習（第7章）、期末レポート提出
定期試験を実施しない Final Exam will not be held			
14	ミクロ経済学のまとめ、期末レポートの講評	講義、質疑応答	授業の振り返り

テキスト	マンキュー・N・グレゴリー著、足立英之、石川城太、小川英治、地主敏樹、中馬宏之、柳川隆訳「マンキュー入門経済学（第3版）」東洋経済新報社
参考書	① 日経ビジネス編集「日本経済入門 第2版（日経ビジネス）」日経BP ② 神取道宏著「ミクロ経済学の力」日本評論社 (微分などの数学を使ってしっかりミクロ経済学の基礎を学びたい人にはおすすめ)
その他 特記事項	①難しい数学を使わず、ミクロ経済学の入門レベルの講義を行う。 ②教科書のすべての内容を解説しきれないので、無理のない範囲で予習または復習を望む。